

# 東海支部 第90回塑性加工懇談会 「センシング・計測分析機器の最前線」

日時：2021年1月27日(水) 13:00～17:20  
会場：Web会議システムを用いたオンライン開催  
主催：日本塑性加工学会東海支部  
協賛：軽金属学会，精密工学会，日本機械学会，日本金属学会，日本鉄鋼協会の各東海支部，自動車技術会中部支部，型技術協会，日本鍛造協会  
趣旨：近年，生産システムの自動化や高度化に伴い，加工工程において，高い加工精度が要求されています。一方，加工工程の事前検討にFEM解析が用いられ，そのモデルリングと精度の確認が必要であります。そのためには，加工点の計測，制御，分析技術が重要であり，そこで，最近のセンシング・計測分析技術について紹介いただき，討論を行います。

プログラム：

- 司会：(株)豊田中央研究所 岩田 徳利君  
開会の挨拶：(13:00～13:05)  
日本塑性加工学会東海支部長 勝村 龍郎君  
(1)「工具面の圧力・摩擦センサ」(13:10～13:50)  
金沢大学 米山 猛君  
(2)「画像による多点同時変位計測「サンプリングモアレ法」の計測事例」(13:55～14:35)  
(株)共和電業 前田 芳巳君  
(3)「ポータブル型X線残留応力測定の実験原理とその活用」(14:40～15:20)  
パルステック工業(株) 内山 宗久君  
<休憩>(15:20～15:30)  
司会：大同特殊鋼(株) 伊藤 樹一君  
(4)「センシング技術を応用したプレス加工の最適化」(15:30～16:10)  
(株)エンインダストリーズ 山田 英二君  
(5)「AE(アコースティック・エミッション)法による予知保全、予兆診断」(16:15～16:55)  
西進商事(株) 杉林 雅明君  
(6) 総合討論(17:00～17:20)  
岐阜大学 山下 実君

定員：80名

テキスト代：会員 2,500円(協賛学協会員を含む，学生会員は無料)，非会員 4,000円。接続トラブルも勘案して，テキスト代相当分のみを暫定的な価格とさせていただきます。お申込みの方は，無料でWeb講演を視聴いただけます。

申込方法：E-mail または FAXにて「東海支部第90回塑性加工懇談会申込み」と題記し，(1)氏名，(2)勤務先(名称・部課名)，(3)通信先(住所，電話，FAX，E-mail)，(4)会員資格(所属学協会および会員種別)を明記して，下記(a)までお申し込みください。

※ テキスト代は参加券・請求書を受領後に下記(b)へ振込みにてご送金下さい。請求書受領後の返金はありません。

※ 連絡には通常E-mailを使いますので，できるだけE-mailでお申し込み下さい。

※ 新型コロナウイルスの影響により，中止とする可能性があります。最新の情報は学会・東海支部ホームページでお知らせします。

(a) 申込先：日本塑性加工学会東海支部

(庶務幹事：蔦森秀夫，

大同大学 工学部 機械工学科)

E-mail：tokai@jstp.or.jp

TEL：052-612-6651(内線2526)

FAX：052-612-5623

(b) 振込先：三菱UFJ銀行 金山支店

普通預金口座：0008932

口座名義：日本塑性加工学会 東海支部

注意事項：講演の間に5分間の休憩を設けております。Web会議システムとしてはWebexを予定しています。事前に接続確認を実施させていただきますが，当日の接続に関するトラブルは，十分にサポートできない場合がありますので，予めご了承をお願いします。